

# 犀川砂防事務所 85年の歩み

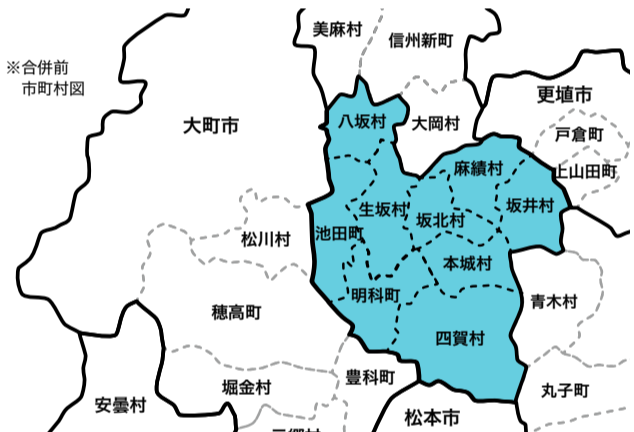
1939年に県砂防課の設置とともに、旧陸郷村字小泉(現・安曇野市明科南陸郷)に犀川砂防事務所が開設されてから85年。犀川砂防事務所は県内3砂防事務所(他に姫川、土尻川)の中で最も歴史があり、長く地域の安全・安心を守ってきた。管内における最初の砂防工事は、1883年に明科町蜂ヶ沢で着手された直轄事業にまでさかのぼり、以来、多くの整備事業を進めている。

長い歴史を持つ犀川砂防事務所の管轄は、3市1町3村にまたがり、南北30km・東西23km、面積にすると約379.37km<sup>2</sup>に及ぶ。管内の多くは急峻な山間地であり、大小の断層が幾重にも重なる脆弱で複雑な地質のため、古くから土砂災害や地すべりが多発してきた。そのため、犀川砂防事務所の設置時には地元住民が大いに喜び、地元漢学者・帯刀三枝一氏が書いた漢詩の掛け軸を寄贈するほどだった。

また、85年という長い歴史を持つ同事務所は今年1月、2022年から行っ

## 管轄エリア

県中央部の北側に位置し、松本市、大町市、安曇野市、池田町、麻績村、生坂村、筑北村にまたがる。大部分は山地であり、犀川などの大きな河川沿いには谷底平野や段丘、扇状地などの低地が発達。管内には糸魚川―静岡構造線が走り、大小の断層が幾重にも重なるため、地質は複雑であり、風化や崩壊しやすい特徴を持つ。



初代事務所



2代目事務所

**漢詩**  
地元住民が寄贈した漢詩の掛け軸。土砂災害に苦しめられていた地域の現状と、砂防事務所への期待が書かれている。住民の砂防に対する認識を後世に伝えるものとして、現在も所長室に掲示されている。

犀の峡谷にそいて水は狂奔す／流域の郷村百世憂える／石を砕き泥を飛ばし崩れ地となる／家傾き境変わりて林丘を割く／生民続々と祖業に迷ふ／農産は年々減取を来たす／官腸の砂防削減するを救心／偉なる鐵錐を国土を保全す



## 祝 犀川砂防事務所設立 85 周年 & 新事務所竣工

**CER** Constructional Engineering Research  
株式会社 中央工研

代表取締役 矢ヶ崎 恒 夫

松本市大字島立978-1 TEL0263-47-8631 FAX0263-47-8632

土と水と緑の  
技術で社会に貢献します。

**JCE** 国土防災技術株式会社  
長野支店

支店長 藤井 雄次

長野支店/長野市稲葉826番地1 TEL026-221-1767 FAX026-221-0652 <https://www.jce.co.jp>

測量・設計・コンサルタント・調査  
Civil Engineering Consultant

株式会社 アズミエンジニア

代表取締役 吉竹 行仁

大町市大町3276-1 TEL0261-22-4575 FAX0261-22-0698

建設コンサルタント  
株式会社 長野技研

代表取締役社長 中嶋 孝満

松本市新村2326 TEL0263-47-7677 FAX0263-47-6503

地域の皆様と共に50周年

地質調査・建設コンサルタント・測量・防災工事業一式  
総合地質コンサルタント株式会社  
SGC Synthesis Geology Consultant

代表取締役 大久保 健

〒381-2215 長野市稲里町中氷鉦1085-7 TEL026-284-0155 FAX026-284-0177

建設コンサルタント  
株式会社 アンドー

代表取締役 坪井 利幸

松本市島内3481-1 TEL0263-48-0480 FAX0263-48-0009





## 犀川砂防事務所 耐震改修工事完了の報告

長野県建設部 参事兼砂防課長  
吉村元吾

犀川砂防事務所の旧庁舎は、建築から60年以上が経過し、老朽化が著しく、耐震基準を満たしていなかったことから早期の改修が望まれていましたが、この度、改修工事が無事に完了いたしました。

あらためて、関係の皆様のご理解とご協力に対し、深く感謝申し上げます。

県内三つの砂防事務所は、それぞれ開設以来80年以上の歴史があり、中でも犀川砂防事務所は昭和14年開設と最も古く、管轄する地域は七つの市町村にまたがり、フォッサマグナの脆弱な地質が広く分布し、過去から多くの土砂災害に見舞われてきた地域の安全・安心の確保のために事業を推進してきました。

これで三事務所の耐震改修が全て完了したことになります。職場環境も大幅に改善され、職員も業務により一層邁進できるものと思います。今後も、地域に根差した砂防事務所を拠点として、頻発化・激甚化する気象災害による土砂災害への備えを、ハード・ソフト両面から着実に進めてまいります。

引き続き皆様のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。



敷地が狭く、業務を継続しながらの工事は困難を極め、改修完了までに約2年という歳月を要した



ポーチの柱や梁、所長室や会議室の腰壁に県産ヒノキ材を使用



事務所開設時に掲げていたタモ材の看板の裏面を利用して、犀川砂防建設業協同組合から寄贈された。同協組は見にくかった事務所入口の看板も見やすいようリニューアルした。

工事概要：庁舎の耐震化(W造1階・RC造2階 326㎡)  
車庫(S造1階 82㎡)外  
工期：2022年12月～2025年1月  
東側(W造棟1階建て)：所長室、総務課  
西側(RC造棟2階建て)：1F砂防課、2F会議室

災害時の拠点として機能強化  
既存棟を耐震化し増築棟を併設

築60年以上が経過した旧庁舎は木造で老朽化が著しく、耐震基準を満たしていなかった。来庁者や職員の安全を確保し、災害拠点として業務を継続するため、2022年から約2年間にわたり耐震改修工事が実施された。

既存の木造1階建て棟には基礎補強や耐震壁の設置が施され、構造評点を1.0以上に向上※。

また、既存棟の西側には構造評点1.5の鉄筋コンクリート造2階建ての増築棟を新設し、災害時に対応できるようにした。川に近い立地であることから、浸水対策としてサーパー室や非常用発電機を増築棟の2階に配置している。

耐震改修工事と合わせて増築棟は、玄関ポーチや腰壁に県産ヒノキ材を多用。さらに、太陽光発電を設置、LED照明の採用や樹脂複合サッシ、ペアガラスの使用により、省エネ化も図っている。



お披露目式：2025年1月24日、管轄内の3市1町3村の全市町村長、地元県議会議員など多くの来賓を招き、新事務所完成を祝った

※構造評点 1.0以上「大規模地震でも倒壊しない耐震性能」1.5以上「大規模地震でも倒壊せず、業務継続が可能な耐震性能」



### 祝 犀川砂防事務所設立 85 周年 & 新事務所竣工

<p>■建築主体工事</p> <p><b>株式会社 守谷商会</b></p> <p>代表取締役社長 伊藤 由郁紀</p> <p>長野市南千歳町 878 番地 TEL026-226-0111 FAX026-223-0741</p>		<p>■実施設計</p> <p><b>有限会社 A&amp;A構造研究所</b></p> <p>代表取締役 新井 さやか</p> <p>松本本社 / 松本市白板 2-3-40 TEL0263-33-7769 支 社：長野事務所（長野市）・東京事務所（新宿区）</p> 	
<p>■仮設</p> <p><b>有限会社 岡田興業</b></p> <p>諏訪市四賀 1898-1 番地 TEL0266-58-6538</p>	<p>■型枠</p> <p><b>株式会社 井内工務店</b></p> <p>大町市大町 3941 番地 5 TEL0261-22-1126</p>	<p>■電気設備</p> <p>人にやさしく 環境にやさしく</p> <p><b>WILTOS</b> 株式会社ウィルトス</p> <p>松本市本庄 1 丁目 1 番 13 号 TEL0263-36-2118</p>	
<p>■山留</p> <p><b>株式会社 角藤 中南信支店</b></p> <p>松本市野溝木工 1 丁目 1-1 TEL0263-25-5520</p>	<p>■屋根・外壁</p> <p><b>株式会社 協和 松本営業所</b></p> <p>松本市鎌田 1-2-18 TEL0263-25-1315</p>	<p>■塗装</p> <p><b>株式会社 小川原塗装店</b></p> <p>松本市鎌ヶ崎 2414-2 TEL0263-72-3893</p>	<p>■鉄筋</p> <p><b>株式会社 萩野鉄筋加工センター</b></p> <p>松本市和田南西原 3967 番 70 号 TEL0263-48-0055</p>
<p>■金属</p> <p><b>有限会社 村山工業</b></p> <p>松本市今井 4004-2 TEL0263-59-2536</p>	<p>■外断熱工事</p> <p><b>南信工営株式会社</b></p> <p>伊那市西春近 2547 TEL0265-72-1212</p>	<p>■建具・ガラス</p> <p><b>丸山硝子株式会社</b></p> <p>安曇野市三郷明盛 855-7 TEL0263-77-5640</p>	<p>■内装</p> <p><b>株式会社 岩野商会 松本支店</b></p> <p>松本市大字笹賀 7600-24 TEL0263-86-7255</p>